

## 第40回岡山県がん診療連携協議会議事要旨(案)

1 日 時 平成30年7月30日(月) 18:00~19:15

2 場 所 岡山大学医学部 管理棟3階 大会議室

3 出席者 56名

### 4 報告事項

#### (1) 岡山県

○妊孕性温存に関する研修会を実施するにあたり、がん患者の妊孕性温存に対する岡山での取り組みや実態調査の結果について説明があった。

- ・2013年にがんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA を立ち上げた。
- ・2016年に実施した実態調査では、悪性腫瘍等患者の生殖機能温存について看護師にあまり認知されていないことが分かった。また、患者に対して生殖機能温存の希望の確認をしているという割合も少ないことが分かった。
- ・第3期がん対策推進基本計画においてAYA世代のがん対策として妊孕性温存が盛り込まれたことを受け、第3次岡山県がん対策推進計画においても妊孕性温存について取り組みを進めていく。

○岡山大学病院から、豪雨災害によりがん治療の継続支援が必要な病院があるかと質問があった。  
→岡山県から、特に情報は無いとの回答があった。

#### (2) 事務局・岡山大学病院

○事務局から、平成30年度 各拠点病院から情報提供があった研修会・講演会について報告があり、今後も研修会・講演会の情報があれば事務局へ情報提供いただきたいとの依頼があった。

○岡山大学病院から、岡山県がん診療連携協議会 HP 閲覧統計 (H30年度) について報告があった。

○岡山大学病院から、7月9日に開催された第11回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会について報告があった。

- ・「厚生労働省からのお知らせ」として、職域におけるがん検診について、がん診療連携拠点病院等の指定要件見直しについて、がんゲノム医療についての報告があった。
- ・「AYA世代のがん患者の妊孕性温存に関する取り組みについて」として、滋賀県の取り組みについて説明があった。滋賀がん・生殖ネットワークを設立し、研修会のための同一スライド・資料やがん患者への説明資料を作成している。また、東京都では、がん治療者が患者に生殖医療について情報提供を行い、生殖医療者に繋げるという方法をとっている。岡山県でも同様のネットワークを作っていきたい。
- ・「がん診療連携拠点病院の医療安全に対する取り組みについて」として、千葉県がんセンターの取り組みについて説明があった。
- ・「事前アンケートの結果について」として、第3期がん対策推進基本計画に基づく取り組みについて、各項目の説明があった。各県の取り組みを参考にして対策を行っていく必要がある。また、都道府県レベルでのがん診療の質の向上を目指したPDCAサイクル確保の取り組みについて説明があり、次回の岡山県がん診療連携協議会までにPDCA部会を始動させていきたいとの発言があった。

#### (3) 作業部会 等

##### ① 地域連携パス部会

○平成30年度岡山県統一版がん診療連携パスの算定実績(H30.4~H30.6集計分)について報告があった。

5大がんパスについて、現在の形に囚われず、ニーズに合わせたパスの作成を進めていきたいと発言があった。

## ② がん相談支援部会

- 5月14日に開催された第36回がん相談支援実務者会議について報告があった。
  - ・広報活動について、5月12日に瀬戸内市市民公開講座に参加。7月19、20日にがんを知る展にてパネル展示を実施。8月29日に「保健所フェスタ」に参加予定。9月のがん征圧月間には一斉パネル展示を実施予定。9月8日に「県立図書館とことん活用講座」にて田端医師、廣田MSWが講演予定。「岡山ふれあいセンターまつり」に参加予定。
  - ・がん相談員研修会について、第1回を7月10日に実施。第2回を11月4日に実施予定。
  - ・PDCA サイクルについて、相互チェックの方法及びスケジュールの説明があった。
  - ・ピアサポーター研修について、第1回を8月18日に実施予定。
  - ・市民公開講座について、12月15日に三木記念ホールにて実施予定。
  - ・9月から院内ピアサポーターの活動を開始予定。

## ③ 緩和ケア部会

- 平成30年度緩和ケア研修会の開催日程について報告があった。
- 第11回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 緩和ケア部会からの報告として、12月8日に開催された第5回緩和ケア部会の報告があった。
  - ・PDCA サイクルについて、大阪府、福井県、三重県の取り組みの報告があった。
  - ・地域緩和ケア連携調整員の研修や活動について報告があった。
- 岡山済生会総合病院から、緩和ケア研修会について、現在医師向けのプログラムを他の医療従事者も受講しているが、今年度中に薬剤師向け、看護師向けのプログラムを追加で作成予定であると情報提供があった。

## ④ がん看護部会

- 3月30日に開催された第48回がん看護部会について報告があった。
  - ・各施設での研修評価の結果について報告があった。
- 5月25日に開催された第49回がん看護部会について報告があった。
  - ・「平成30年度岡山県がん看護セミナー」を11月17日に開催予定。
  - ・来年度からのがん看護部会の活動について、検討を行った。次回の部会で各自意見をもち寄ることとなった。

## ⑤ 研修教育部会

- 9月9日に開催予定の「平成30年度 岡山県がん診療連携協議会主催 がん化学療法チーム研修」について、参加施設の報告があった。

## ⑥ がん登録部会

- 7月24日に開催された第11回がん登録部会について報告があった。
  - ・5月25日に開催された都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 平成30年度第1回がん登録部会の報告があった。診療情報管理士の更新試験について協議を行い、プール問題を作るというところで話が進んでいる。
  - ・岡山県院内がん登録報告書2015年版について、岡山県がん診療連携協議会 HP にどの情報を公開するのかという点について協議した。8月末頃までにグラフを作成し、検討を行った後 HP に掲載予定である。
- 岡山大学病院から、院内がん登録のデータを今後どのような形で広報していくかということが重要である。データを全て開示してほしいという意見もあれば、医療者が解釈して市民や患者に伝えるのが良いという意見もある。岡山県内のデータの公開について今後議論していくが、患者・家族会から意見があればいただきたいと発言があった。
- 患者会から、がん治療に役立てるために自分たちのデータを集めることは重要であると思うが、各病院の比較などのために使用することを求めているわけではないと発言があった。

### ⑦ がん薬剤師部会

- 5月24日に開催された平成30年度第1回がん薬剤師専門部会について報告があった。
  - ・研修会のためのスライドの統一化を行った。
- 引き続き報告があった。
  - ・第1回岡山県がん薬物療法セミナーを10月20日に津山中央病院にて開催予定。
- 岡山大学病院から、遠隔配信やビデオ録画を行う予定はあるのかと質問があった。
  - 遠隔配信は難しいため、ビデオ録画ができれば良いと回答があった。

### ⑧ 歯科部会

- 以下報告があった。

昨年度末まで取り組んできた岡山市委託の多職種連携調査研修事業について、今年度は岡山県に拡大して活動していく。岡山県歯科医師会に声掛けをして、代表者と今後の活動について協議をした。がん患者に対する歯科的支援（口腔感染の管理と機能管理）を病診連携を通じて推進していくということで意見がまとまった。内容としては連携におけるネットワークや研修会が主となると考えられるが、具体的な内容については今後協議を進めていく。

- (4) 地域がん診療連携拠点病院・診療病院・推進病院  
特になし

- (5) その他  
特になし

### 6 協議事項

- 岡山大学病院から、妊孕性温存について、がん治療に関わる医療者とのネットワークが必要となるため、中塚医師（岡山大学）を中心にWGや部会を設置していきたいと提案があり、異議無く承認された。

- 7 その他  
特になし

### 8 次回開催日

- ・12月頃開催予定、日程は調整が付き次第、連絡。